2025 年度全日本シニア柔道体重別選手権大会 選手に帯同する指導者の取扱い

全日本柔道連盟 大会事業課

試合時、コーチボックスに入ることが出来るのは全柔連公認指導者ライセンスを所有している者。

選手1名につき指導者1名を登録することができる。

(参加回答フォームに必要事項を入力)

指導者登録をし、指導者ライセンスが確認された者にのみ ID が発行される。

出場する選手と指導者の全柔連登録団体は異なっていても可とする。

同一チームより複数の選手が出場する場合は下記参照のこと。

ケース① 同一チームの選手2名が同じ日の試合に出場する場合

選手 A…指導者 X を登録

選手 B…指導者 Y を登録

→指導者 X・Y はそれぞれ選手 A・B どちらのコーチボックスにも帯同が可能。

ケース② 同一チームの選手4名が異なる日の試合に出場する場合

大会1日目(選手2名)…それぞれ指導者 X・Y を登録 大会2日目(選手2名)…それぞれ指導者 X・Y を登録 →2名の指導者は両日ともコーチボックスへの帯同が可能。

ケース③ 同一チームの選手4名が異なる日の試合に出場する場合

大会1日目(選手2名)…共に指導者Xを登録 大会2日目(選手2名)…それぞれ指導者Y・Zを登録 →指導者Y・Zは1日目にコーチボックスへの帯同不可。 同様に、指導者Xは2日目にコーチボックスへの帯同不可。

ケース④ 同一チームの選手5名が異なる日の試合に出場する場合

大会 1 日目(選手 2 名)…共に指導者 X を登録 大会 2 日目(選手 3 名)…それぞれ指導者 X・Y・Z を登録

→両日とも登録されている指導者 X は両日コーチボックスへの帯同が可能。 指導者 Y·Z は 2 日目のみ登録されているため 1 日目はコーチボックスへの帯 同不可。

登録指導者変更期限: 2026 年 2 月 13 日(金) 12:00

問合せ先 全日本柔道連盟 大会事業課 03-3818-4392